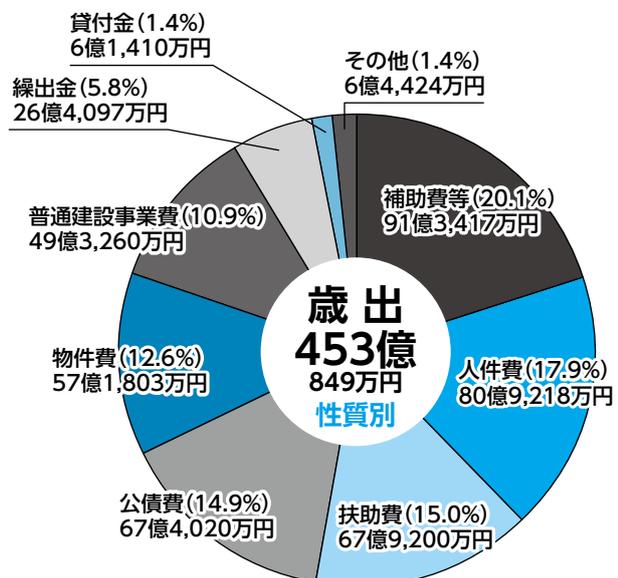
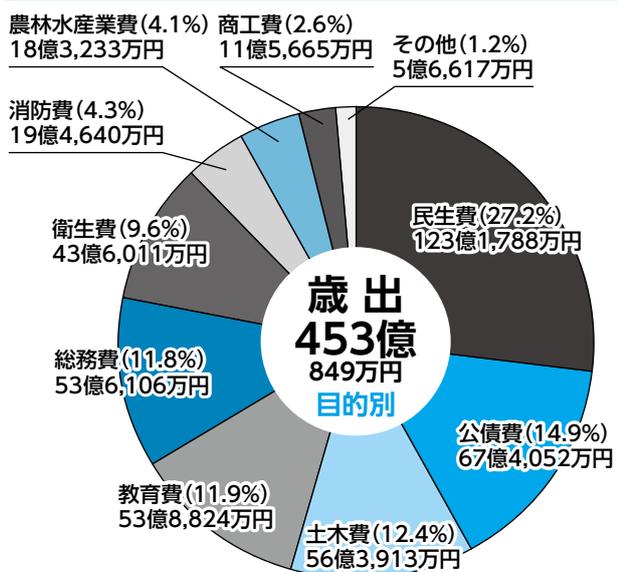
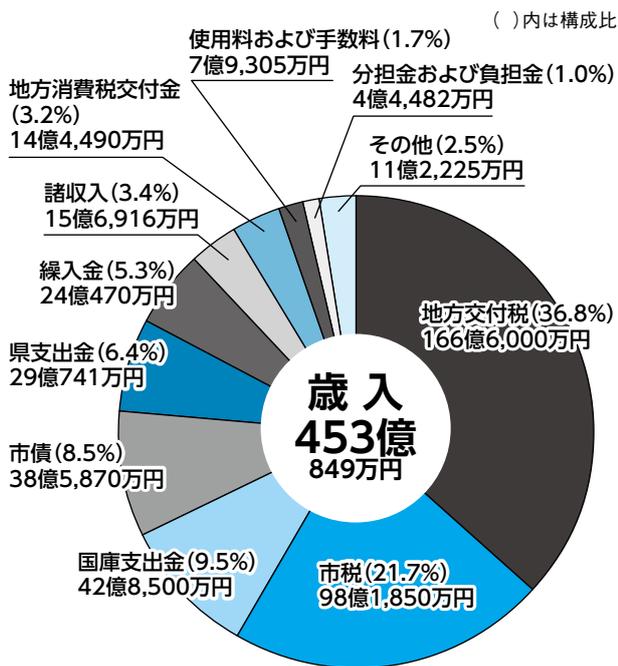


一般会計 歳入と歳出の内訳



各会計の予算と前年度との比較

各会計予算・前年度比較

会計	平成30年度 (万円)	平成29年度 (万円)	差額 (万円)	増減 (%)
一般会計	4,530,849	4,771,000	△ 240,151	-5.0
特別会計	1,953,499	2,146,682	△ 193,183	-9.0
国保(事業)	861,384	1,087,503	△ 226,119	-20.8
国保(直診)	8,893	8,913	△ 20	-0.2
後期高齢	118,583	114,806	3,777	3.3
介護	927,269	899,433	27,836	3.1
診療所	25,381	24,834	547	2.2
霊苑	1,062	1,206	△ 144	-11.9
太陽光	10,706	9,756	950	9.7
管理会	221	231	△ 10	-4.3
企業会計	1,529,377	1,548,216	△ 18,839	-1.2
水道	390,775	417,360	△ 26,585	-6.4
下水	1,123,679	1,113,579	10,100	0.9
農業共済	14,923	17,277	△ 2,354	-13.6
合計	8,013,725	8,465,898	△ 452,173	-5.3

借金 市債の残高 (平成30年度末見込額)  
市民1人当たり139万円

一般会計	556億2,065万円
特別会計	7,230万円
企業会計	596億221万円
総額	1,152億9,516万円

貯金 基金の残高 (平成30年度末見込額)  
市民1人当たり25万円

財政調整基金	38億3,544万円
特定目的基金	151億2,911万円
定額運用基金	6億2,709万円
特別会計分	7億7,337万円
総額	203億6,501万円

※人口 83,083人 (1月末現在の住基人口) で算出

# 平成30年度 豊岡市予算(案)

## 小さな世界都市 - Local&Global City -

予算の総額は  
**801億3,725万円**  
前年度比5.3%減

一般会計	453億 849万円	前年度比 5.0%減
特別会計	195億3,499万円	前年度比 9.0%減
企業会計	152億9,377万円	前年度比 1.2%減

次の三つを基本姿勢に、平成30年度の予算編成をしました。

- 市民の日々の暮らしを着実に支え続ける。
- 基本構想に掲げる「小さな世界都市-Local&Global City-」を実現する。
- 地方創生に的確に対応する。

《問合せ》 財政課 ☎21-9014

### 予算の内訳

本市の会計には、一般会計、特別会計、企業会計があります。一般会計は、教育や福祉、土木など、市の基本的な行政運営経費を経理するものです。特別会計、企業会計は特定の事業を行うために目的別に設け、受益と負担の関係を明らかにするために個別に経理するものです。

平成30年度の予算は、一般会計、特別会計、企業会計を合わせた12会計の総額が801億3,725万円、45億2,173万円(5.3%)の減となりました。

それぞれの会計における平成30年度予算は、次のとおりです。

#### 一般会計

一般会計の予算額は453億849万円で24億151万円(5.0%)の減としました。

歳入では、市税は固定資産評価替等の影響で1億7,696万円(1.8%)の減、繰入金は、市債管理基金繰入金の減額等で8億1,584万円(25.3%)の減としました。また、地方交付税は、普通交付税において合併による優遇措置の段階的な縮減が拡大すること、交付税に算入する公債費の減少等で、3億1,000万円(1.8%)の減、市債は大型建設事業等の減少により3億9,270万円(9.2%)の減としました。

歳出では、地方創生事業として総額7億3,790万円を計上しました。また、目的別では、民生費は、障害福祉サービス費等社会保障関係経費の増加で1億4,416万円(1.2%)の増、消防費は、防災行政無線整備事業等で2億9,730万円

(18.0%)の増としました。一方、総務費は、各種選挙費や地域振興基金への積立金の減額等で6億5,970万円(11.0%)の減、土木費は、地下貯留施設整備事業の終了等で3億124万円(5.1%)の減としました。

この歳出を性質別にみた場合、扶助費は、障害福祉サービス費、生活保護措置費の増加等で1億4,183万円(2.1%)の増、人件費は1,351万円(0.2%)の増、公債費は、平成29年度において満期一括償還を行ったこと等で18億1,193万円(21.2%)の減とし、扶助費に人件費、公債費を加えた義務的経費は全体で16億5,659万円(7.1%)の減としました。

また、普通建設事業費は、防災行政無線整備や生涯学習サロン整備等の新規事業を実施する一方、豊岡斎場火葬炉整備、五荘第2放課後児童クラブ整備、日高文化体育館耐震化の終了等で6億3,808万円(11.5%)の減としました。

#### 特別会計・企業会計

特別会計の予算は8会計の総額が195億3,499万円で、国民健康保険事業特別会計(事業勘定)における保険制度改革に伴う減額等で19億3,183万円(9.0%)の減としました。

企業会計の予算は3会計の総額が152億9,377万円で、下水道事業会計において下水処理施設の統廃合事業や施設の長寿命化事業で建設改良費を増額としたものの、水道事業会計の施設更新事業費の減額等で1億8,839万円(1.2%)の減としました。